

事業名 国道469号 御殿場バイパス

1 事業概要

全体事業費：C=2,700,000（千円）
 計画期間：H26～H30年代中期以降（1工区：H26～H30年代前期）
 計画概要：道路新設工 L=1.6km（暫定：W=6.5（7.5）m 2車線、将来：W=13.0（25.0）m 4車線）

2 目的・必要性

新東名の御殿場以東が平成32年に開通する予定であり、国土交通省が実施している国道138号バイパス整備にあわせ、本路線を整備することで、ICアクセス道路の強化を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
費用対効果 （効率性）	費用便益比（B/C）	2A
路線の性格 （重要性）	渋滞対策協議会検討箇所 高規格道路のアクセス道路 第1次緊急輸送路 他事業と同時施工道路（国交省事業） バス路線 通学路	10A
交通の状況 （緊急性）		
道路の構造 （必要性）	路肩幅員1～2.0未満 車道幅員4.0～5.5未満	2B
執行の環境 （熟度）		
計		12A2B

事業名 国道473号 大代拡幅

1 事業概要

全体事業費：C=3,500,000（千円）
 計画期間：H26～平成30年代中期以降
 計画概要：道路拡幅工 L=1.4km（W=13.0（25.0）m 4車線）

2 目的・必要性

新東名島田金谷 IC から国道1号大代 IC までの間 L=1.4km区間が本事業区間である。新東名高速道路の愛知県区間、御殿場～神奈川県区間の開通により当該区間の交通量の増加が見込まれるため、2車線から4車線へと拡幅することにより円滑な交通の確保を図る。また、国土交通省で行っている国道1号4車線化（大代 IC 改良）と合わせ、新東名高速道路及び国道1号との道路ネットワークの強化を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
費用対効果 （効率性）	費用便益比（B/C）	3 A
路線の性格 （重要性）	高規格道路のアクセス道路 第1次緊急輸送路 他事業と同時施工道路（国交省事業） バス路線	6 A
交通の状況 （緊急性）		
道路の構造 （必要性）		
執行の環境 （熟度）		
計		9 A

事業名 防災・安全交付金事業 一般県道袋井小笠線 掛川市入山瀬

1 事業概要

全体事業費：6.5億円
 計画期間：平成26年度～平成30年度
 計画概要：道路延長600m、幅員7.5m、道路拡幅

2 目的・必要性

一般県道袋井小笠線は、袋井市高尾町を起点とし菊川市高橋を終点とする路線であり、一般県道大須賀掛川停車場線と一体となり、旧大須賀市街と掛川市街を結ぶ重要な役割を果たしている。

本事業箇所は、道路幅員が狭くすれ違いが困難な箇所であるため、道路拡幅を行い、すれ違い困難箇所の解消を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
費用対効果 (効率性)	費用便益費 1.44	A
路線の性格 (重要性)	市町村合併支援道路、 他事業と同時施工道路	4 A
交通の状況 (緊急性)	-	-
道路の構造 (必要性)	車道幅員狭、路肩幅員狭、線形	3 A
執行の環境 (熟度)	用地補償、地元の取り組み	4 A
計		12 A

事業名 防災・安全交付金 (一) 葦山伊豆長岡修善寺線 伊豆の国市谷戸

1 事業概要

全体事業費：C=250,000 (千円)
 計画期間：H26～H30
 計画概要：歩道整備 L=350m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設（長岡北小）への通学路に指定されているが、歩道は整備されておらず、児童と交通車両等が輻輳し、危険な状況である。
 そのため、歩道整備を実施し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	6 A
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	1 B
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の 熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		1 2 A 1 B

事業名 防災・安全交付金 (国) 414号 伊豆市下船原

1 事業概要

全体事業費：C=150,000(千円)
 計画期間：H26～H30
 計画概要：歩道整備 L=280m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設(天城小)への通学路に指定されているが、歩道はあるものの、歩道幅員が狭く、歩行者と通行車両等が輻輳し、危険な状況である。
 そのため、歩道整備を実施し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	7 A
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検討箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	1 B
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		1 3 A 1 B

事業名 防災・安全交付金 (主)大岡元長窪線 長泉町下土狩

1 事業概要

全体事業費：C=80,000(千円)
 計画期間：H26～H30
 計画概要：歩道整備 L=180m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設(長泉小)への通学路に指定されているが、歩道はあるものの、歩道幅員が狭く、歩行者と通行車両等が輻輳し、危険な状況である。
 そのため、歩道整備を実施し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	8 A
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検討箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	2 A
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		16 A

事業名 防災・安全交付金 (国) 469号 御殿場市川島田

1 事業概要

全体事業費：C=100,000(千円)
 計画期間：H26～H28
 計画概要：歩道整備 L=120m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設(原里小)への通学路に指定されているが、歩道はあるものの、歩道幅員が狭く、歩行者と通行車両等が輻輳し、危険な状況である。
 そのため、歩道整備を実施し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	8 A
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	2 A
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		16 A

事業名 防災・安全交付金 (一) 高洲和田線 焼津市一色

1 事業概要

全体事業費：C=120,000 (千円)
 計画期間：H26～H29
 計画概要：歩道整備 L=200m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設（和田小）への通学路に指定されているが、歩道は未整備であり、歩行者と通行車両等が輻輳し、危険な状況である。
 そのため、歩道整備を実施し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	6 A
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検討箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	2 A
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		14 A

事業名 防災・安全交付金 (主) 磐田天竜線 磐田市気賀東

1 事業概要

全体事業費：C=1,200,000 (千円)
 計画期間：H26～H30
 計画概要：歩道整備 L=780m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設（豊田東小）への通学路に指定されているが、歩道は未整備であり、交通量も多く、歩行者と通行車両等が輻輳し、危険な状況である。
 そのため、歩道整備を実施し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	7 A
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検討箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	2 A
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		15 A

事業名 防災・安全交付金 (国) 150号 磐田市福田

1 事業概要

全体事業費：C=70,000(千円)
 計画期間：H26～H27
 計画概要：歩道整備 L=180m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設(福田小)への通学路に指定されているが、右折レーンが設置されていない交差点であるため、事故が多発しており、歩行者にとって危険な状況である。

そのため、交差点改良を実施すると同時に歩道を整備し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	9 A
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検討箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	2 A
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		17 A

事業名 防災・安全交付金 (一) 山梨敷地停車場線 袋井市川会

1 事業概要

全体事業費：C=100,000 (千円)
 計画期間：H26～H29
 計画概要：歩道整備 L=540m

2 目的・必要性

当該箇所は、近隣の学校施設（三川小）への通学路に指定されているが、歩道が未整備であるため、歩行者と交通車両等が輻輳し危険な状況である。
 そのため、歩道整備を実施し、歩行者等の安全確保を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の 緊急性	自動車・歩行者交通及び死傷事故の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交通量 ・死傷事故ポイント 	4 A 1 B
事業の 重要性	事業規模 <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞協検討箇所 ・歩道幅員 ・交差点改良 	2 A
事業の 必要性	公共公益施設との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺 ・福祉施設・病院周辺 ・観光施設周辺 	3 A
事業の 熟度	執行の環境 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・事業期間 ・地元の取り組み 	3 A
計		1 2 A 1 B

事業名 防災・安全交付金 (国) 136号 松崎町雲見(雲見大橋) 橋梁補修

1 事業概要

全体事業費：約 80 百万円
計画期間：平成 26 年度
計画概要：電気防食工

2 目的・必要性

一般国道136号は、静岡県下田市^{しもだし}を起点とし同県三島市^{みしまし}に至る延長約110kmの地域の生活基盤道路であり、東海地震の地震防災対策強化地域の第1次緊急輸送路に指定されている。
本橋梁は、昭和46年に建設され、平成2年に上部工塗装、平成11～13年に耐震補強、平成16～18年に塩害対策の断面修復を行った。平成22年11月にコンクリート片の落下があり、塩害による劣化が著しいことから、橋梁補修を実施し長寿命化を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
橋梁の特徴 (重要性)	静岡県橋梁中長期管理計画 管理グループA	
事業の性格 (必要性、 緊急性)	健全度HI 現時点で管理限界値以下	

事業名 防災・安全交付金**一般県道伊久美藤枝 藤枝市北方（滝見橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 2.5 百万円
計画期間：平成 26 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 1 基
落橋防止工 N = 3 箇所

2 目的・必要性

一般県道伊久美藤枝線は、島田市を起点として藤枝市に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。
滝見橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	交通量が多い重要路線	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金

一般県道下土狩徳倉沼津港線 清水町徳倉（徳倉橋） 橋梁耐震対策

1 事業概要

全体事業費：約 1 3 0 百万円
計画期間：平成 2 6 年度～平成 3 0 年度
計画概要：桁補強工 N = 1 式
橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

一般県道下土狩徳倉沼津港線は、長泉町を起点とし沼津市へ至る道路であり、静岡県の地域防災計画において第 3 次緊急輸送路に指定されている路線である。

徳倉橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して緊急輸送路としての機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	緊急輸送路 3 次	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 5 5 年」以降「平成 8 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**一般県道駿河小山停車場線 小山町小山（富士見橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 140 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 29 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 4 基
落橋防止工 N = 6 箇所

2 目的・必要性

一般県道駿河小山停車場線は、JR 駿河小山駅を起点として一般県道沼津小山線に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。
富士見橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	交通量が多い重要路線	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」以降「平成 8 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**一般県道上野部豊田竜洋線 磐田市寺谷新田（一雲斎橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 1 6 6 百万円
計画期間：平成 2 6 年度～平成 2 7 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 3 基
落橋防止工 N = 5 箇所

2 目的・必要性

一般県道上野部豊田竜洋線は、浜松市を起点として磐田市に至る幹線道路であり、一雲斎橋は橋長 102m の長大橋であるため、落橋すると復旧に長期間を要する橋である。

一雲斎橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	橋長 1 0 0 m 以上の長大橋	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 5 5 年」より前	

事業名 防災・安全交付金

一般県道須津東田子浦停車場線 富士市中里（広沼橋） 橋梁耐震対策

1 事業概要

全体事業費：約 100 百万円
計画期間：平成 26 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 1 基
落橋防止工 N = 3 箇所

2 目的・必要性

一般県道須津東田子浦停車場線は、富士市を起点として JR 東田子浦駅に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。
広沼橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	交通量が多い重要路線	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**一般県道静岡焼津線 焼津市浜当目（当目大橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 500 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 30 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 6 基
落橋防止工 N = 8 箇所

2 目的・必要性

一般県道静岡焼津線は、静岡市を起点として焼津市に至る幹線道路であり、当目大橋は橋長 137m の長大橋であるため、落橋すると復旧に長期間を要する橋である。
当目大橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	橋長 100 m 以上の長大橋	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**一般県道川上菊川線 菊川市加茂（新菊川橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 150 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成
計画概要：橋脚補強工 N = 1 基
落橋防止工 N = 3 箇所

2 目的・必要性

一般県道川上菊川線は、菊川市川上を起点として菊川市加茂に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。
新菊川橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	交通量が多い重要路線	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**一般県道朝霧富士宮線 富士宮市宮原（宮沢橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 30 百万円
計画期間：平成 26 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 1 基
落橋防止工 N = 2 箇所

2 目的・必要性

一般県道朝霧富士宮線は、富士宮市麓を起点として富士宮市内野に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。
宮沢橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	交通量が多い重要路線	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**一般県道島田金谷線 島田市稲荷（大井川橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 1,000 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 30 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 16 基
落橋防止工 N = 18 箇所

2 目的・必要性

一般県道島田金谷線は、島田市中心町を起点として島田市佐夜鹿に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。
大井川橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	橋長 100 m以上の長大橋	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金

一般県道島田金谷線 島田市金谷河原（大代川橋） 橋梁耐震対策

1 事業概要

全体事業費：約 100 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 28 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

一般県道島田金谷線は、島田市中心町を起点として島田市佐夜鹿に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。

大代川橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	交通量が多い重要路線	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**一般県道磐田袋井線 磐田市三ヶ野（三ヶ野橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 200 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 27 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

一般県道磐田袋井線は、磐田市を起点として袋井市に至る幹線道路であり、三ヶ野橋は橋長 130m の長大橋であるため、落橋すると復旧に長期間を要する橋である。
三ヶ野橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	橋長 100 m 以上の長大橋	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**国道 136 号 伊豆市修善寺（越路Cランプ橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 62 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 27 年度
計画概要：支承取替工 N = 10 基
落橋防止工 N = 2 箇所

2 目的・必要性

国道 136 号は、下田市を起点として三島市に至る幹線道路であり、静岡県地域防災計画において、第 1 次緊急輸送路に指定されている重要な路線である。

越路Cランプ橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して緊急輸送路としての機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	緊急輸送路 1 次	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 55 年」以降「平成 8 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**国道 136 号 伊豆の国市小坂（新大門橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 316 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 28 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

国道 136 号は、下田市を起点として三島市に至る幹線道路であり、静岡県地域防災計画において、第 1 次緊急輸送路に指定されている重要な路線である。

新大門橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して緊急輸送路としての機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	緊急輸送路 1 次	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」以降「平成 8 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**国道 136 号 伊豆市八木沢（大久保 2 号栈道橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 60 百万円
計画期間：平成 26 年度
計画概要：落橋防止工 N = 5 箇所

2 目的・必要性

国道 136 号は、下田市を起点として三島市に至る幹線道路であり、静岡県地域防災計画において、第 1 次緊急輸送路に指定されている重要な路線である。

大久保 2 号栈道橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して緊急輸送路としての機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	緊急輸送路 1 次	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 55 年」以降「平成 8 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道伊東西伊豆線 西伊豆町一色（一色橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 1 0 3 百万円
計画期間：平成 2 6 年度～平成 3 0 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 3 基
落橋防止工 N = 5 箇所

2 目的・必要性

主要地方道伊東西伊豆線は伊東市を起点とし、伊豆市を通り賀茂郡西伊豆町を結ぶ重要な幹線道路で近隣住民にとっての重要な生活道路である。
一色橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して集落の孤立化防止を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	孤立集落	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 5 5 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道下田石廊松崎線 南伊豆町湊（弓ヶ浜大橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 3 1 0 百万円
計画期間：平成 2 6 年度～平成 2 8 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

主要地方道下田石廊松崎線は、下田市を起点として松崎町に至る幹線道路であり近隣住民にとっての重要な生活道路である。

弓ヶ浜大橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して集落の孤立化防止を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	孤立集落	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 5 5 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道三島裾野線 三島市徳倉（徳倉橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 1 4 0 百万円
計画期間：平成 2 6 年度～平成 2 8 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

主要地方道三島裾野線は、三島市を起点として裾野市に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。

徳倉橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	交通量が多い重要路線	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 5 5 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道焼津榛原線 吉田町川尻（川尻橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 40 百万円
計画期間：平成 26 年度
計画概要：落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

主要地方道焼津榛原線は、焼津市を起点として牧之原市に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。

川尻橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	交通量が多い重要路線	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道島田川根線 島田市川口（川口橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 50 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 27 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 1 基
落橋防止工 N = 3 箇所

2 目的・必要性

主要地方道島田川根線は、島田市本通 1 丁目を起点として島田市川根町に至る幹線道路であり、静岡県地域防災計画において、第 3 次緊急輸送路に指定されている重要な路線である。

川口橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して緊急輸送路としての機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	緊急輸送路 3 次	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」以降「平成 8 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道藤枝黒俣線 藤枝市宮原（中山橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 60 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 27 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

主要地方道藤枝黒俣線は、藤枝市を起点として静岡市に至る幹線道路であり近隣住民にとっての重要な生活道路である。
中山橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して集落の孤立化防止を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	孤立集落	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道熱海函南線 函南町畑（第1丹那橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 1 1 5 百万円
計画期間：平成 2 6 年度～平成 2 7 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2 基
落橋防止工 N = 4 箇所

2 目的・必要性

主要地方道熱海函南線は、熱海市を起点として函南町に至る幹線道路であり、静岡県
の地域防災計画において、第 1 次緊急輸送路に指定されている重要な路線である。
第 1 丹那橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐
れがあることから、必要な耐震対策を実施して緊急輸送路としての機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	緊急輸送路 1 次	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 5 5 年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道熱海函南線 函南町畑（第2丹那橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約120百万円
計画期間：平成26年度～平成27年度
計画概要：橋脚補強工 N = 2基
落橋防止工 N = 4箇所

2 目的・必要性

主要地方道熱海函南線は、熱海市を起点として函南町に至る幹線道路であり、静岡県の地域防災計画において、第1次緊急輸送路に指定されている重要な路線である。
第2丹那橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して緊急輸送路としての機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	緊急輸送路1次	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和55年」より前	

事業名 防災・安全交付金**主要地方道浜北袋井線 森町中川（大もぐり橋） 橋梁耐震対策****1 事業概要**

全体事業費：約 7 5 百万円
計画期間：平成 2 6 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 1 基
落橋防止工 N = 3 箇所

2 目的・必要性

主要地方道浜北袋井線は、浜松市を起点として袋井に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。

大もぐり橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 （重要性）	交通量が多い重要路線	
事業の性格 （緊急性）	適用道路橋示方書「昭和 5 5 年」より前	

事業名 防災・安全交付金

主要地方道浜北袋井線 磐田市大当所（梨の木橋） 橋梁耐震対策

1 事業概要

全体事業費：約 5.4 百万円
計画期間：平成 26 年度～平成 27 年度
計画概要：橋脚補強工 N = 1 基
落橋防止工 N = 3 箇所

2 目的・必要性

主要地方道浜北袋井線は、浜松市を起点として袋井に至る幹線道路であり、交通量が多い重要な路線である。

梨の木橋は、大規模地震への十分な耐震性能が確保されておらず重大な損傷の恐れがあることから、必要な耐震対策を実施して重要路線の機能向上を図る。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
路線の性格 (重要性)	交通量が多い重要路線	
事業の性格 (緊急性)	適用道路橋示方書「昭和 55 年」より前	